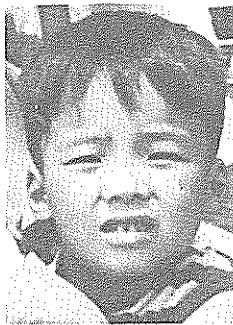
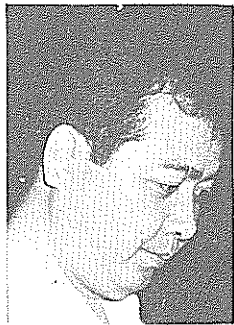
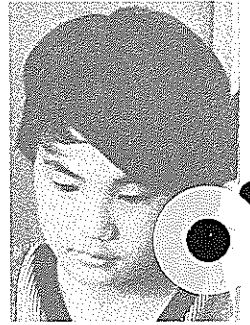
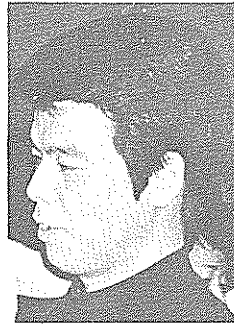




お知らせ版

# 広報 なんこく



## この号の主なお知らせ

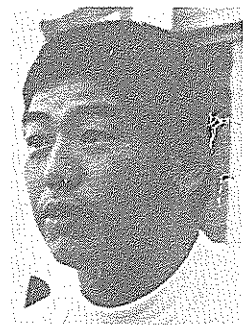
■南国市民賞・さわやかな文化の日に、高田重治さんら5人が、南国市民賞の表彰を受けました。

■市民文化の祭典・ことし初めての文化祭が市展と一諸に開かれます。11月24日から12月1日まで、市民体育館を中心に。

■市民と市長の対話集会・あなたの声を市政に生かそう——。市は、聴く市政、話す市政、そして、それに応える市政を基本姿勢に地域の住民との対話集会を開いています。市長を囲んで、あしたの南国市をみんなで話し合しましょう。

■空港拡張反対市民大集会・県民の総力で空港拡張を阻止しよう——。と市民ら1,400人が参加して、市民大集会が開かれました。

■わたしたちと国民年金・国民年金に入って生活の安定をはかろう。ご家庭の奥さんも、ぜひ加入してください。



# 11/15 1974 No.184

編集・発行／南国市広報委員会

# さわやかな文化の目に

## 高田重治さんら五人

### かくれた篤行者を表彰

第七回を迎えた市民賞の選考委員会（浜田健夫委員長）は、このほど開かれ、推せんのおつた十三人のなかから、高田重治さんら五人を決めました。

そして、文化の日の十一月三日表彰式が行われ、杉本市長から表彰状と記念のたてが、一人ひとりに贈られました。



市長賞は、広く一般市民のなかから産業、教育、文化、政治、社会労働などの各分野に貢献された功労者や社会のための事業、善行など、かくれた篤行者をあらかじめ市民から候補者として推せん願ひ、表彰選考委員会を選考し、その答申を得て表彰者を決めることになっていきます。

今年も、十月十九日に開かれた表彰選考委員会（浜田健夫委員長）で、十三人の候補者のなかから五人が選考され、決定をみました。

三日、午前十時から開かれた表彰式には、授賞者全員が出席。杉本市長から「明治百年、物質と精神文化のなかで、指導的な立場にありながら、縁の下の力ももちとして尽されてきた市の宝だ。胸につけたバラの花のように、いまま



の業績以上に花をさかしてほしい。そして、後輩の指導と市の文化発展のため、先頭になつていつまでも尽してほしい。私たちも五人に続く決意だ」と、お祝いのあいさつ。

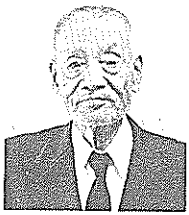
浜田選考委員長から「推せんしていた十三人は、それぞれ分野で活躍された立派な人たちがみても、この人ならばと五人の人を選んだ。今後も、それぞれの分野で社会のために尽くしてほしい」と選考の経過報告があったあと、一人ひとりの功績が読みあげられ、杉本市長から表彰状と記念の表彰たてが贈られました。

つづいて、米賀を代表して土居議長が「賞を受けることは、なまなましいものではない。永年の善行のたまものであり、私たちの模範だ。お元気で後進のため、なお一層の指導、二鞭撻をいただきたい」と、お祝いが述べられ、授賞者を代表して、利岡富次さんから「市民として最高の栄誉だ。私たちはいたって平凡だが、職務に對して最善を尽くしてきた。余生を社会のために尽くすことが表彰へのお礼だ。有終の美をとげられるようご指導いただきたい」と、お礼のあいさつがありました。

このあと、授賞者を聞いて記念撮影。乾杯をして式を終わりました。

## 南国市民賞

《一般》高田 重治



大埔 87歳

《教育行政》利岡 富次



片山 74歳

《教育》北岡 博



三島 75歳

《社会労働》利岡 正美



小籠 82歳

《社会福祉》浜田 弥芳



前浜 63歳

若い頃は青年団長として諸福信用組合の設立に努力し、十年間同組合理事、現在の大嶽農協発展の基礎をつくる。長岡郡農会の理事、長岡郡産産組合設立委員長、同理事長、大嶽農業委員などを歴任。農業の振興に貢献。行政面では、大嶽村などの収入役をつとめ、昭和四年より四期間、大嶽村会議員、長岡郡町議議長、市合併に尽力。西野々部落公民館長十年、連絡員十年。大嶽地区公民館運営委員二十五年。社会福祉向上のために活躍。

大正八年、高知師範学校卒。戦後教育の混乱期に県下小学校校長として正常化に努力。今日の市教育の基礎をつくる。教育に関する著書多く、国語教育の進展に貢献。昭和四十二年、再度にわたり市教育長に選ばれる。長期間、片山部落公民館長として地域住民の教養と生活の向上をはかり、また文化財審議委員として文化財を愛護、紹介。市史編さん委員として専任で執筆。市社会福祉協議会会長、老人クラブ連合会長として社会福祉の充実に努めている。

県女子師範学校などの教師として多くの小学校、青年学校教員の養成につとめ、県視学として歴史教育の指導につくした。高知市昭和十一年、校長のとき、校舎に収容された被災や南海地震の罹災者の福祉向上につとめ、また特殊教育と学校図書館教育で先鞭をつけた。片山池中学校長のとき、同和教育と勤労教育を重点目標にし、その一環として、学校の植林教育に成果をあげた。現在、市文化財審議委員として文化財の保護と発見に努めている。

昭和三年より現在にいたるまで四十六年間にわたり新聞配達をしており、質素な生活の中でその収入を社会のために役立ててきた。今年六月には恵まれない老人のために土佐清風園に十方円の寄附。さらに七月のたつまき災害の際にも被災者のために十方円の寄付を行なった。以前は自宅に結婚相談所をもちけて相談相手になり、また舗装されていない道路の草取りや凸凹を直すために暇を見つけては無償で働き、その行ないは人から深く感謝されている。

昭和三年、滋賀県立彦根高女卒。昭和四年から三十二年間、安芸郡や南国市の教師として学校教育に尽力。三十六年から現在にいたるまで前浜地区婦人会長として実績をあげ、三十七年から四十七年まで市連合婦人会副会長、四十七年同会長に選任され、県下の婦人会をリードしている。また婦人には最も困難な人権擁護委員となり、人権が平等に守られるよう働いており、そのほか家庭児童相談員や心配ごと相談員として多忙をかへりみず公職のため努力している。

## 市民文化の祭典

### 文化祭と美術展

11月24日～12月1日

#### 市文化祭

会場・中央公民館と大嶽公民館  
催し物・舞台グループ（剣詩舞、詩吟、謡曲、箏曲、尺八、音楽、日本舞踊、演劇、着物きつけ）展、示グループ（華道、絵画、書道、写真、俳句、短歌、茶道）

#### 市美術展

会場・市民体育館  
一般の部・洋画、工芸、書道、漫画、写真、日本画、児童、生徒の部・図画（絵画、版画、デザイン）、工芸（工作、彫刻、工芸、立体作品）、習字（毛筆、条幅、硬筆、ペン字）写真





市長と市長の対話集会

# あなたの声を市政に生かそう

づくりは市の方針ですし、農林省へ実情を話しなるとかしようとする策をたてている。大都市との契約栽培、高知市の病院との契約栽培などの実現の手だてをしているが、たくさん問題がある。

■ゴミ袋無料化については、ゴミの収集、焼却にも費用があるから、市から十円くらいでも取れば、中にはクダからもらって、おことうという人もいるだろうが、私の部落では必要量だけもらってあとは返している。

■市長が就任したとき、公約にゴミ袋の無料化があったからくれ、と言った市長室へゴミを置くような事態までありました。無料化に

## 長岡東部

西島地区の排水をどうするかという問題。五本川が幹線排水路だが測量の専門業者に発注して現在、具体的な計画ができ、十月の補正予算に債務負担として認可された。常道寺島取は、この取を上流に移すことにより、管の取が予想されるので問題があるように思われる。西島地区全体の排水をどうするかの河川改修が考えられますが、実質管理している甘枝土地改良区と十分協議して具体的な方法をにつめていかねばならない。

■物部川の取を除いたためか、あるいはダムを作ったためか物部川から入ってくる伏流水が少なくなつたといわれている。取の移動を表面の便利さだけで考えるのではなく、地下水にどう影響するか考えないといけない。

■国分川改修は建設省に働かされたが、総需要抑制でお手あげの状態だ。しかし、西の遊水地帯への大学建設と国分川の改修は分けて考えられないということ。建設省の河川課に十分言っておいた。黒潮ラインについて、市のため

## 西島地区の排水問題

になるかには疑問をもっている。市の産業をたかめるためにならば受け入れるのが基本的な考えです。

■黒潮ラインは東道春野赤岡線のバイパス的な路線で、県からの要請もあり、久枝地区などについて、地区の説明会なども開いた。同地区の防潮堤の北側に公共用地があつて、地元ではそれを道路に利用してくれという要望があるけれども、ハウスの取が反対しており、その補償金の問題などもあつて、地元の要望にそいがたいようです。

■同問題について、「人間が人間を差別する」そんな徳川時代の遺制を民主社会ではもう許してはならないことだし、経済的、社会的、行政的な点から検討をすすめる必要と、根の深さ、広がり、かすかすの具体的な問題があります。民主市政をかけるかぎり解決しなければならぬ。現在、解放同盟に八百万円、同推協に四百五十万円、正常化に三百五十万円、約一千六百万円ほどの補助金を出しています。

そのほか、鷲ヶ池中学校に運動場を、また同中学校の跡地へ図書館や文化センターをという要望。道路舗装、チリ袋の無料化に対する意見、チリ焼却場の補償問題、福祉センターなどについて話し合

## 対話集会の日程

11月5日現在

月	日	時	間	場	所
11月	18日	午後	7時半	日章	公民館
"	19日	"	7時半	野田	小学校講堂
"	20日	"	7時半	瓶岩	幼稚園
"	22日	"	7時	岩地区	公民館
"	27日	"	7時	後免町	公民館
"	29日	"	7時半	国府	小学校講堂
12月	3日	"	7時	三和地区	公民館

## 不安なみかん園

### 農業全体が

十月二十五日、二十九日の両日、白木谷公民館、長岡東部公民館で約五十人、三十人余の住民が集まり、市長と市長の対話集会が開かれました。

上倉地区のみかん園問題。八京農園は三十九年設立、組合員十四人、面積十・五ヘクタール。みかん価格暴落で資金不足、協業で栽培管理。本年は百六十（前年七十一）の取が見込まれている。奈路農園は四十年設立、組合員

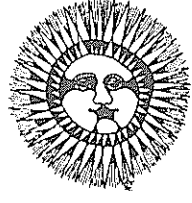
十八、十八ヘクタール。資金、労力不足で協業をやめ、現在は個人管理をしている。小倉農園、三十七年設立、組合員三十一人、十七ヘクタール、四十八年より農園管理を放棄。雑草にうすもれている。

■国に責任を転嫁するわけはないが、国が日本の農民を五割にまで減らすんだといって安い外国の食料を輸入し、日本の農業をだめにしてきたのは事実です。経済変動は市の力ではどうしようもない。愛媛のみかん作りの専門家が、お手あけになつていのが現実だ。農業面でも市のかかえている問題は、みかんはもちろんだ、西島のハウス、海岸線のシントウなど全部が大変なところだ。市にも無理はあるが農業を基盤とした南国市

「市民の、市民による、市民のための市政」として民主主義が語られながら「市民のために」だけがいたずらに肥大し、「市民の、市民による市政」が忘れられていたのではないだろうか。

市はいま、「聴く市政、話す市政、そして、それに応える市政」を基本姿勢に、市長はじめ全課長が、市内全域に出向いて、市民とひざを交し、生の声を聞いて市政に反映していかうと、「市民対話集会」に取り組んでいる。

## あなたの声を市政に生かそう 市民と市長の対話集会



市政をつくるのは、あなたです。市長を囲んで、あしたの南国市を一語に話し合ひましょう。会の催しを希望の地区の代表の方が、ご連絡ください。企画財政課秘書係

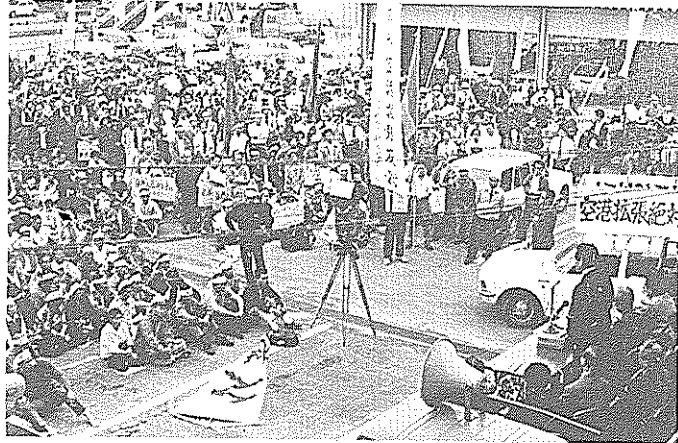


# 闘う決意を宣言

## 千四百人が市内デモ

高知空港拡張反対市民連合(有沢会長)の拡張反対市民大集会は十月十九日、市役所前会前に約千四百人(主催者発表)を集めて開かれた。

この日は朝から激しい雨に見舞われ、市民の出足が心配されていたが、集会が始まる午後一時半には晴れ間もみえ、農業者や労組員、大塚小PTAなど市民がぞくぞく



市議会への反対請願も「権限外」で不採択。さらに九月県議会に一万人の署名をもって陳情したが、わずか半日足らずで不採択とされた。四年間の運動を通じて、国県が住民と無縁であることが痛感された。この忙しいとき、こうして集ったのもたまたまのうづが暗きではない。團結で拡張を中止させよう」とあいさつ。来賓の杉本市長が知事との話し合いを報告

三十余年苦しんできたものを、南国市全体のものにしようとしている。この恨みを反対運動にささげろ。」「飛行場の返還なくして私たちの戦後はない。拡張反対の旗は永遠におろさないとはいない。」「百害あって一利ない。科学者の良心に従って阻止する。」「日本の将来をにない、農業を育てていく学生として反対する。」など、それぞれの立場から切実な決意表明がされた。

このあと「市庁舎へ市民連合名で拡張反対の垂れ幕を」「国・県に對して一切の業務をただちにやめるよう電報を打つ」「市議会との対話集会を」「知事との対話の会を」の四つを提案、いずれも満場拍手のなかで採決された。

港拡張阻止は子孫に残す最大の資産となろう。市にとってなんの利益もない空港拡張に断じて反対しこの運動に賛同する県民の総力を断念するまで闘い抜く」と大会宣言を拍手で採択。

このあと参加者全員とトラクタ一部隊は小雨のなか市農協大篠支所までデモ行進。市民に「拡張反対」を訴えた。

### 用水

### 土地改良工事に伴う用水補給

「国の事業だから南国市長の協力を得なくても実施するとういうように、南国市を飛び越してすすめられている。しかし、私たちの生まれ育った土地を私たちの手で守りぬく決意で望めば、一歩たりとも南国市へ入ることはできない。」「そして、井上代議士、浜田(文)県議、国沢総評議長、坂本浦戸湾を守る会長が「県の環境は県民が守るほかない。公共性にたまされないうで、自分たちの環境は自分たちで守らなければならない。」「かけがえない郷土を守ることが我々の使命だ。青い空、青い海、市の文化を守るトリテにしなければならぬ。」「恵まれた気候風土を守るため、来年十二月にはとめをさす。」「激動とともに十二月の県知事選挙に意欲をみせる。」

次計画で改良工事を行っていただきますが、工事期間中の用水補給は昨年と同じようにポンプで補給し、通常非かんがい期の水量の三分の一ぐらいいに確保できるはずですが、しかし、時節から長期間にわたって不便、ご迷惑をかけると思っておりますが、工事の早急を願います。みなさんのご協力をお願いします。

補給期間は四十九年十一月十日から五十年二月二十八日まで。また、中井筋第一、第二工区(昭和四十八年度終点)国道195号線(堀川合流点)の工事および用水補給期間は四十九年十一月十五日から五十年二月二十八日までです。なお、用水補給施設(ポンプ配管)設置のため工期の初期に二、三日ぐらいい断水することがあります。

### 改訂

### 市民交通障害保険の改訂

市民交通障害保険が次のように改訂されました。

▼保険金支払額の改訂  
死亡保険金五十万円が八十万円に、後遺障害保険金三十万円が五十万円に、医療保険金では治療期間が六カ月以上の傷害を被ったとき九万円が十一万円に、五カ月以上六カ月未満のとき七万五千円が九万円に、四カ月以上五カ月未満のとき六万円が七万五千円に改訂されました。

山田堰井筋土地改良区

### 相談

### 各地区の老人福祉相談員

老人福祉に関する相談指導は、福祉行政の第一線機関である福祉事務所で行っていますが、老人福祉の増進は市はもちろんの

必要は、日常的な心のふれあいを広め、深め、大きな課題として検討されている。」「孤独感」をなくすための一活動として行なわれていきます。このことから相談員は、行政分野としてでなく地域社会における奉仕活動として老人自身の連けいを強め、福祉事務所や民生委員など関係機関との連絡をとりながら、相談活動を通して多くの老人に接し

こと、家庭や社会、そして老人自身も進めていかなければなりません。昨年充足した老人福祉相談員制

# わたしたちと国民年金

国民年金は、厚生年金、共済組合など被用者に対する公約年金制度に加入していない一般市民を対象として、歳をとったとき、病気やけがをしたとき、または一家の働き手を亡くしたときなどに、その人たちの所得保障を行い、もって生活の安定を図ることを目的としています。

加入対象となるのは、農業、漁業、商業などの自営業者で、20歳から59歳までの人です。このほか、ご主人が厚生年金保険や共済組合などの公約年金制度に加入している場合の奥さん、学生なども希望すれば加入することができます。

国民年金に加入しますと毎月保険料を納める必要があるわけですが、保険料は定額でひと月900円です(1月より1,000円)。また、収入がなかったり、収入が少なくて保険料を納めることが困難な人のために、保険料を免除する制度が設けられています。

国民年金の給付の種類には、老令年金、通算老令年金、障害年金、母子年金、準母子年金、遺児年金および寡婦年金の7つがあり、このほか死亡一時金があります。

年金額は、老令年金を例にとりますと、25年保険料を納付した場合に月額23,220円になります。

また、将来より多くの年金を受

けたい人は、附加年金に加入して附加年金保険料(ひと月400円)を納めますと、納めた期間に応じて一定の額を上積された年金が支給されます。

### 任意加入制度

国民年金は、自営業者の人や農家の人を対象としています。ご主人がお勤めの奥さんも加入できます。これが、ご主人の年金制度で多少でも保障されるため国民年金への義務加入から除かれている奥さんが、年をとられたとき、障害者となったときなどのための任意加入制度です。

この制度に加入しますと将来ご夫婦そろってそれぞれ老令年金が受けられますし、ご自分が病気やケガをされた場合は障害年金が、ご主人が万一の場合は厚生年金保険などから遺族年金にあわせて、国民年金から母子年金などが支給されます。年金額は母子年金の場合で278,640円です。なお、これらの年金額は、物価や消費水準が変動した場合は自動的に年金額を改定するようになっています。

その他、国民年金についてわからないことがありましたら、市役所年金係におたずねください。

### 市民課年金係

### なんでも交換市

あなたの押入には不用品がうまっていますか。南国市商工会婦人部の主催で「第2回なんでも交換市」が開かれます。

家具、敷物、履物、衣料品、書籍、陶器、文具、荒物雑貨、寝具、貴金属、自転車、手芸品、その他新品でも古物でも何でも結構です。それぞれ品物の値段を決めて商工

会事務所まで持参して下さい。(値ひたは用意してあります)▼品物受付・11月15日から30日まで(午前9時から午後5時まで、土曜日は12時まで)▼展示販売会・12月1日から5日まで(午前9時から午後5時まで)▼場所・南国市商工会

南国市商工会

11

12

市民カレンダー

11月21日から12月10日まで

一 般 ・ 衛 生 行 事	
21(木)	日章乳児検診・1.30~2.30 日章公民館(48, 10, 1~49, 9, 30生) 不燃物の収集(陣山、三島、上末松、下末松、西山、上井枝、西島、吉市)
22(金)	第9回南国市社会福祉大会・10.00~15.00 市役所大会議室 市民と市長の対話集会・(岩地区)・19.00~岩地区公民館 不燃物の収集(植野、鎮石)
㊤(土)	不燃物の収集(紙岩、上合) 休日在宅医・前田診療所(桶生) 5-8209
㊤(日)	休日在宅医・市原内科(大埴) 3-3915
25(月)	不燃物の収集(国府、岩)
26(火)	長岡西部乳児検診・1.30~2.30 中央福祉館(48, 9, 1~49, 10, 31生) 不燃物の収集(笠川、八幡、小連、定林寺、滝本、蒲原)
27(水)	百・ジ・破(3回目)・市内の医療機関 市民と市長の対話集会(後免地区)・19.00~後免町公民館 不燃物の収集(中島町、沖、三島、吉田、常通寺、江村、小竜)
28(木)	百・ジ・破(3回目)・市内の医療機関 不燃物の収集(植田、久礼田)
29(金)	百・ジ・破(3回目)・市内の医療機関 長岡東部離乳食講習・1.30~東部公民館(49, 1, 1~49, 10, 31生) 市民と市長の対話集会(国府地区)・19.30~国府小学校
30(土)	
㊤(日)	休日在宅医・南国病院(大埴) 4-3137
2(月)	不燃物の収集(十市)
3(水)	市民と市長の対話集会(三和地区)・19.00三和地区公民館 文化財講座(おらんくの文化財を語る)・13.30~15.30 市役所大会議室 不燃物の収集(里改田、片山)
4(木)	不燃物の収集(浜改田)
5(金)	不燃物の収集・前浜(下島里、下島浜、久枝を含む)
6(土)	不燃物の収集(立田)
7(日)	不燃物の収集(田村)
㊤(日)	休日在宅医・秦泉寺内科(大埴) 3-3928
9(月)	不燃物の収集(物部)
10(火)	不燃物の収集(桶生)

11月1日号の訂正・5ページ下のお知らせで「生後91日以下の犬」は「生後91日以上犬」の間違いでしたのでおわびして訂正いたします。

## 10月の交通事故

	件数	死者	傷者
10月の事故	27件	1人	37人
昨年(2019年)の10月	22件	0人	36人
ことしの累計	228件	5人	319人

## 南国市立大篠女学院

バザー.....

(食堂も開設します)

と き：11月30日(土)~12月1日(日)

午前10時~午後4時

と ころ：西野田大篠女学院